

## JLPTUFS: Japanese Language Program of TUFFS

### <「基礎日本語（全学日本語プログラム）2019秋学期」概要>

基礎日本語（全学日本語プログラム）は、日本語を非母語とする学生に対して日本語の運用力向上を目指して開講されている科目群です。勉学上、あるいは研究上、日本語学習を必要とする留学生のためにカリキュラムが組まれています。

東京外国語大学の新学期は4月（春学期）と10月（秋学期）から始まります。各学期とも、授業が13週間実施されます。ただし、履修する学生が定員に満たないなどの理由によって、クラスが開講されない場合もありますので注意してください。

#### <プログラムの概要>

このプログラムでは、「初級1」「初級2」「中級1」「中級2」「中上級」「上級1」「上級2」の7レベルの授業を開講しています。

次の表の◎と○は、留学生のカテゴリー別による履修可能コースを示しています。各クラスには定員（10名～20名）があり、定員に余裕がない場合は、◎のあるカテゴリーの学生の履修が優先されます。

留 学 生 の カ テ ゴ リ ー	総合	技能
学部生 (Undergraduate Students)	◎	◎
研究留学生 (Preparatory Research Students) <予備教育>	◎	◎
教員研修留学生 [教研生] (Teacher Training Students)	◎	◎
日韓共同理工系学部留学生 (Students in the Japan-Korea Joint Government Scholarship Program)	◎	◎
日本語・日本文化研修留学生 [日研生] (Japanese Studies Students)	◎	○
特別聴講学生 [ISEP学生] (ISEPTUFS Students)	◎	○
研究生 (Research Students)	○	◎
委託留学生 (Visiting Students)	—	○

#### <本学到着（来日）から日本語学習開始までの流れ>

##### オリエンテーション

1. 各カテゴリー別のオリエンテーションに出て、基礎日本語（全学日本語プログラム）の内容および履修登録の仕方について知る。
2. プレイスメントテストを受けていない者は、テストを受ける。  
ひらがな未習の者は、ひらがな教室に出る。



ひらがな未習の者はひらがな教室に出、ひらがなを学ぶ。

○9月27日（金）10:00～12:00  
留学生日本語教育センター（JLC）  
2階 217教室

日本語既習の者はプレイメントテストを受けて、自分のレベルを知る。

○9月27日（金）10:00～11:40  
場所：留学生日本語教育センター（JLC）  
■ISEP学生 103教室・107教室・213教室・214教室  
■研究生 215教室  
■研究留学生<予備教育> 216教室  
■日研生 216教室  
■委託留学生 216教室  
■日韓共同理工系学部留学生 216教室

鉛筆、消しゴム、学生証を持参すること。  
その他のカテゴリーの人は留学生課に相談してください。

↓  
**レベル発表**

○9月27日（金）16:00 留学生日本語教育センター（JLC）1階「掲示板」

↓  
**授業開始** ○10月1日（火）

↓  
履修する授業を決めたら大学会館の書店で**教科書を購入**する。教科書のコピーは不可。

↓  
**履修登録締め切り** ○10月14日（月）

※注意1：全学日本語プログラムで日本語学習を希望するISEP学生、日研生、研究生、学部生は、10月8日（火）～14日（月）に、学務情報システムで登録をします。留学生課の指示に従ってください。  
また、登録の修正が必要な場合には、10月18日（金）～21日（月）に修正をしてください。

※注意2：研究留学生、教員研修留学生、日韓共同理工系学部留学生、委託留学生は、「履修登録票」に必要事項を記入し、締め切り日までにJLC事務室に提出して登録しなければなりません。この「履修登録票」を締め切り日までに提出しない学生は、日本語学習の意思がないとみなされ、その後の履修登録ができなくなります。

**<ひらがな教室>**

日本語をはじめて学習する留学生に対して、表音文字である「ひらがな」を指導する授業です。日本語クラスで使用する教科書は、すべて日本語で書かれているので、日本語クラスが始まる前に、すべての留学生は、基本的な文字の読み書きができることが期待されています。ひらがな教室で「ひらがな」を学習しておくことにより、授業開始後の学習が効率よく行えることになります。

**<開講クラス>**

この日本語プログラムで開講されるクラスとクラス番号は以下の通りです。「総合」クラスは「101」「201」「301」「401」「501」が週5コマ、「601」は3コマ、「701」は2コマです。「技能・トピック別」クラスは週1コマです。1コマは90分です。

「総合」クラスを選択する際、週5コマ（「601」は3コマ、「701」は2コマ）すべての授業に出席できることが条件です。2クラス（a/bクラス）開講の場合、aクラス履修の場合は、すべてのaクラスの「総合」の授業に出席しなければならず、bクラスの授業には出られませんので注意してください。

**<レベル別開講クラスとクラス番号一覧>**

レベル	総合	技能・トピック別（週1コマ）						漢字	備考
初級1 100～	101 (5コマ)				文章 114	口頭 115		漢字 901	※ 312b 多読
初級2 201～	201 (5コマ)				文章 214	口頭 215			
中級1 301～	301 (5コマ)		読解 312	聴解 313	文章 314	口頭 315		漢字 902	
中級2 401～	401 (5コマ)	文法 411	読解 412	聴解 413	文章 414	口頭 415		漢字 903	
中上級 501～	501 (5コマ)	文法 511	読解 512	聴解 513	文章 514	口頭 515		漢字 904	
上級1 601～	601 (3コマ)	文法 611	読解 612	聴解 613	文章 614	口頭 615	時事 616		
上級2 701～	701 (2コマ)	文法 711	読解 712	聴解 713	文章 714	口頭 715	ビジネス 718		

※文章＝「文章表現」、口頭＝「口頭表現」、時事＝「時事日本語」、ビジネス＝「ビジネス日本語」

※技能・トピック別クラス、漢字：1 コマ/週

※「読解312b（多読）」：初級1～中級1の学生を主に対象とする多読クラス

各クラスの詳細は「シラバス」をご覧ください。

[http://www.tufs.ac.jp/student/international\\_student/Japanese\\_Program.html](http://www.tufs.ac.jp/student/international_student/Japanese_Program.html)

**<漢字クラスの履修について>**

200 レベル以上の学生を対象に、漢字クラス（「901」「902」「903」「904」：週1 コマ）が開講されています。漢字クラスは、下の表の通り、レベルによって履修できる科目が決まっています。例えば、200レベルの学生は「901」しか履修できませんが、300レベルの学生は「901」か「902」のどちらか好きな方を履修できます。自分の漢字の能力に合ったクラスを選んでください。なお、2019年度春学期に漢字クラスを受講した学生は、その漢字クラスを修了していれば、1つ上のレベルの漢字クラスを履修することができます。

**<日本語レベルと漢字クラスとの対応表>**

レベル	漢字クラス（JLPT レベル）	レベル	漢字クラス（JLPT レベル）
100	履修不可*	500	漢字 902 (N3) または 903 (N2)
200	漢字 901 (N4)	600	漢字 903 (N2) または 904 (N1)
300	漢字 901 (N4) または 902 (N3)	700	漢字 903 (N2) または 904 (N1)
400	漢字 902 (N3) または 903 (N2)	超級	履修不可

\*100 レベルの学生は、総合クラスで漢字を勉強します。

**<履修登録>**

日本語の運用力を伸ばすため、100～600の学生には、各学期3コマ以上の履修を推奨します。どの技能の運用力もアップさせてください。

履修登録するクラスが決定したら、ISEP学生、日研究生、研究生、学部生は、学務情報システムで履修登録をしてください。研究留学生、教員研修留学生、日韓共同理工系学部留学生、委託留学生は、専用の履修登録票をJLC事務室に提出する必要があります。時間割を見て、他のクラスと時間等が重複していないか、また、自分にふさわしいレベルの日本語クラスかを確認して登録してください。

履修の仕方についてわからない時は、プレイメントテストの結果発表後、それぞれのカテゴリーの受け入れ教員の先生に聞いてください。日本語のクラスについて質問がある場合には、総合・集中クラスチーフが対応します。

**<総合・集中クラスチーフ>**

科目名	クラスチーフ	科目名	クラスチーフ
日本語総合-1	河内 彩香(かわち あやか)	日本語総合-5	花蘭 悟(はなぞの さとる)
日本語総合-2	西島 絵里子(にしじま えりこ)	日本語総合-6	工藤 嘉名子(くどう かなこ)
日本語総合-3	幸松 英恵(ゆきまつ はなえ)	日本語総合-7	中井 陽子(なかい ようこ)
日本語総合-4	藤森 弘子(ふじもり ひろこ)		

**注意:**プレイメントで「超級」レベルとなった学生および2019年度春学期に700レベルの科目を履修して合格した学生は、基礎日本語科目の履修はできません。学部の専門科目などを履修して、日本語の運用力を高めてください。

**<履修制限>**

ISEP学生と研究生は、下の表の通り、履修コマ数の制限があります。100～600レベルは6コマ、700レベルは3コマまでで、それを超えた履修はできません。履修のしかたも「総合型」か「技能型」のいずれかになります。なお、他のカテゴリーについては、履修制限はありません。

**<ISEP 学生・研究生の履修コマ制限>**

レベル	総合型:総合クラスを履修	技能型:技能・トピック科目のみ履修
100～500 レベル (6単位まで)	①総合日本語(5単位)だけ または ②総合日本語(5単位)+技能(1単位)	
600 レベル (6単位まで)	①総合日本語(3単位)だけ または ②総合日本語(3単位)+技能(1～3単位)	①技能だけ(1～6単位)
700 レベル (3単位まで)	①総合日本語(2単位)だけ または ②総合日本語(2単位)+技能(1単位だけ)	①技能だけ(1～3単位)

**<教科書の購入>**

大会館内にある大学生協の書店または教科書販売スペースで購入してください。履修登録後は、教科書を用意しないと、授業を受けることはできません。

### <履修クラスと単位>

基礎日本語科目は世界教養科目として単位が認められます。

なお、予備教育として日本語クラスを履修する留学生、本学学部・大学院に在籍する研究生は、一切単位が認められませんが、必要に応じて履修証明書を発行します。

### <履修クラスの成績>

全学日本語プログラムで開講される日本語クラスの成績は、授業担当教員により、以下の項目が評価の対象とされ、決められます。

(1)クイズ、(2)中間試験および期末試験、(3)課題および宿題の提出、(4)授業中の参加度、(5)その他、クラスで課された課題の達成度

なお、最終成績は、S=90-100、A<sup>+</sup>=87-89、A=83-86、A<sup>-</sup>=80-82、B<sup>+</sup>=77-79、B=73-76、B<sup>-</sup>=70-72、C<sup>+</sup>=67-69、C=63-66、C<sup>-</sup>=60-62、F(不合格)=0-59 で表されます。ISEP学生、日研生、学部生は、日本語の成績(Fも含む)もGPAに換算されます。

### <履修クラスへの出席>

基礎日本語科目は日本語を活用して、アカデミックな運用能力を伸ばすことを目的にしています。病気や特別な理由のない限り出席し、積極的に参加してください。原則として、出席率が80%未満の場合、定期試験が受けられず、単位が認められません。また、法務省入国管理局の指導のもとに、留学生の出席状況は必要に応じて報告されます。出席状況が好ましくない場合、留学生としての身分が失われる可能性がありますので、注意してください。

### <試験に関わる規定>

クイズ、中間試験、期末試験の実施中に不正行為を行った場合、履修しているすべてのクラスの登録が抹消されます。不正行為に対しては厳しい処罰がありますので、不正行為や不正行為と疑われるような行為は絶対にしないでください。

### <「中間試験」および「期末試験」の追試・再試>

開講されている日本語クラスの「中間試験」および「期末試験」は、担当教員が決めた所定の日時で受験することになっています。やむを得ない理由で予定通り受けられない、あるいは受けられなかった場合、担当教員にその理由を伝え、追試あるいは再試の申請を行ってください。

### <掲示板>

事務棟留学生課の掲示板とは別に、学生日本語教育センター(JLC)1階に「全学日本語プログラム」の掲示板があります。試験、教室変更等のお知らせ、学生呼び出しなどの重要な情報がありますので、毎日、必ず見るようにしてください。

### <レポート提出ボックス>

留学生日本語教育センター(JLC)1階の学生用メールボックス室に、レポート提出ボックスがあります。授業での宿題などを提出する箱です。担当の先生の指示に従って利用してください。

### <証明書の発行>

必要に応じて、以下の証明書を発行します。ISEP学生、日研生、研究生は留学生課に、学部生は教務課に、研究留学生<予備教育>、教研生はJLC事務室に申し込んでください。

- (1) 成績証明書 (2) 出席証明書 (3) 単位認定証明書 (4) その他の証明書

### <授業時間>

全学日本語プログラムは、以下の授業時間で開講されます。

	授業時間
1時限	8:30~10:00
2時限	10:10~11:40
	昼休み
3時限	12:40~14:10
4時限	14:20~15:50
5時限	16:00~17:30

### <2019年度 全学日本語プログラム秋学期予定(Academic Calendar Fall 2019)>

予 定	2019年度 秋学期(10月~1月)
プレイスメントテスト	9月27日(金) 10:00~11:40
ひらがな教室	9月27日(金) 10:00~12:00
レベル発表	9月27日(金) 16:00
日本語授業開始日	10月1日(火)
日本語クラス履修登録期間	10月8日(火)~10月14日(月)
日本語クラス履修修正期間	10月18日(金)~10月21日(月)
祝日授業実施日(月曜授業実施)	10月14日(月)、11月4日(月)
休講(外語祭)	11月19日(火)~11月25日(月)
振替授業実施日(金曜授業実施) 年内授業最終日	12月25日(水)
授業再開	1月6日(月)
全学臨時休講(入構制限日)	1月17日(金)
秋学期授業終了	1月20日(月)
秋学期定期試験期間	1月22日(水)~28日(火)

※10月14日、11月4日は祝日ですが、授業が行われます。

その他の「国民の祝日」には授業は行われませんので、注意してください。

### <非常時における対応>

◆以下のような非常時には、大学HPを確認してください。不明な場合には、留学生課に連絡をして、適切に対応してください。

- (1) 交通ストライキによる欠席
- (2) 交通ストライキによる授業の扱い
- (3) 台風などによる授業の扱い

### <質問・相談>

◆次のような質問は、各クラスの先生に相談してください。

- (1) 授業に関する質問
- (2) 学習に関する質問
- (3) 教科書や教材に関する質問
- (4) 欠席に関する質問
- (5) 試験に関する質問
- (6) 成績、評価に関する質問

◆次のような質問は、総合・集中クラスチーフに相談してください。

- (1) 日本語クラスのレベルに関する質問
- (2) クラスの登録に関する質問

◆次のような質問は、各カテゴリーの受け入れ教員に相談してください。

学生相談室や保健管理センターも利用できます。

- (1) クラスの登録に関する質問や相談
- (2) クラスの単位認定や修了認定に関する質問
- (3) 個人的な問題に関する質問や相談
- (4) クラスの先生に話せないような学習に関する質問や相談
- (5) クラスを長期間欠席する必要がある場合の相談
- (6) 生活全般に関する質問や相談
- (7) 一時帰国、海外旅行など出国に関する質問や相談

◆次のような質問は、留学生課の職員に相談してください。

- (1) 履修登録票に関する質問や相談
- (2) 各種証明書に関する相談

◆次のような事柄は、留学生課に届け出てください。

- (1) 住所、電話番号などの変更
- (2) 帰国や一時出国などの予定

### <基礎日本語（全学日本語プログラム）担当>

留学生課留学生教育係	事務棟1階	042-330-5184
教務課教務係	事務棟1階	042-330-6168

<住所>〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1